



① 岸信介宰相の遺品展示室

昭和 32 年から 35 年まで首相に就任。第 2 次世界大戦後の政治的・経済的不安定な時期に政権を担当し、強力なリーダーシップで保守合同、東南アジア諸国の連帯強化、日米関係の確立など大きな足跡を残しました。安定した日米関係の樹立をはじめ、氏の残した足跡が今日の繁栄した我が国の基盤を造りあげたと高く評価されています。

人口問題の諸提言等が評価され受賞した国連平和賞や各国の勲章、主要な文書、書簡、扁額、愛用の遺品、信念を貫いた生涯を記録したパネルや音声による歴史的演説などで足跡と業績を偲ぶことができます。

